

生産指数、出荷指数ともに２ヶ月ぶりの上昇

1 概 要

平成１８年８月の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成１２年平均＝１００）は、前月と比べ、生産、出荷は上昇し、在庫、在庫率が低下した。
また、前年同月比については、生産、出荷は上昇し、在庫が低下、在庫率は上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	95.7	6.2	6.2	106.8	1.8	5.9
出 荷	97.3	8.0	7.1	111.4	2.5	6.3
在 庫	113.0	1.1	0.2	94.1	0.9	0.4
在 庫 率	172.1	5.0	23.3	96.4	5.4	1.7

注１ 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向

生 産・・・電気機械工業、輸送機械工業など１９業種中１４業種が上昇し、化学工業、鉄鋼業など５業種が低下した。

出 荷・・・電気機械工業、輸送機械工業など１９業種中１５業種が上昇し、化学工業、木材・木製品工業など４業種が低下した。

在 庫・・・輸送機械工業、金属製品工業など１９業種中９業種が上昇し、一般機械工業、電気機械工業など８業種が低下した。２業種は変わらなかった。

3 財別動向

生 産・・・最終需要財 5.8%増
 投資財 7.5%増（資本財 9.0%増 建設財 6.9%増）
 消費財 4.7%増（耐久消費財 21.1%増 非耐久消費財 0.4%増）
 生 産 財 3.4%増（鉱工業用 3.5%増 その他用 5.7%減）
 出 荷・・・最終需要財 8.3%増
 投資財 9.5%増（資本財 8.4%増 建設財 3.6%増）
 消費財 7.8%増（耐久消費財 17.0%増 非耐久消費財 1.2%増）
 生 産 財 4.1%増（鉱工業用 3.8%増 その他用 8.2%増）
 在 庫・・・最終需要財 1.6%増
 投資財 2.4%減（資本財 4.3%減 建設財 1.2%増）
 消費財 6.2%増（耐久消費財 9.7%増 非耐久消費財 2.9%増）
 生 産 財 1.3%減（鉱工業用 1.2%減 その他用 6.8%減）

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生 産： 1 4 業種が上昇、 5 業種が低下

上昇した主な業種	電気機械工業	11.8% (1.5%)	携帯電話
	輸送機械工業	7.0% (0.9%)	乗用車
低下した主な業種	化学工業	1.1%(0.3%)	医薬品
	鉄鋼業	5.8%(0.2%)	小型棒鋼
上昇した主な品目	乗用車 化粧品 携帯電話		
低下した主な品目	医薬品 機関部品 交換機		

(2) 出 荷： 1 5 業種が上昇、 4 業種が低下

上昇した主な業種	電気機械工業	11.7% (1.8%)	携帯電話
	輸送機械工業	6.1% (1.7%)	乗用車
低下した主な業種	化学工業	0.6%(0.1%)	医薬品
	木材・木製品工業	10.3%(0.1%)	特殊合板
上昇した主な品目	乗用車 携帯電話 化粧品		
低下した主な品目	医薬品 機関部品 普通トラック		

(3) 在 庫： 9 業種が上昇、 8 業種が低下、 2 業種は変わらなかった

上昇した主な業種	輸送機械工業	17.5% (2.4%)	乗用車
	金属製品工業	5.2% (0.3%)	アルミニウムエクステリア
低下した主な業種	一般機械工業	3.4%(0.8%)	はん用内燃機関
	電気機械工業	2.2%(0.6%)	モス型半導体集積回路
上昇した主な品目	乗用車 その他のゴム製品 混成集積回路		
低下した主な品目	モス型半導体集積回路 はん用内燃機関 普通トラック		

注 1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合
公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月比。()内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

